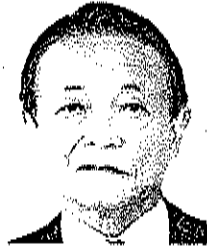


麻生氏「原発は死亡事故ゼロ」

講演で発言 野党は一斉批判

自民党の麻生太郎副総裁は十五日、福岡県飯塚市で講演し「原発は危ないとい
うが、死亡事故が起きた例はゼロだ」と強調した。松野博一官房長官は十七日、
麻生氏発言への見解を問われ「直接放射線障害で亡くなった事例はないと認識し
ている」としつつ「原発敷地内で労働災害などの死亡事故は発生している」と語
った。野党は十八日、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原発事故を踏まえ
「被災者の思いを逆なでするもので許し難い」（共産党の穀田恵二国対委員長）
と一斉に批判した。

官房長官「臨界事故で死者」



麻生太郎副総裁

核燃料加工会社ジェー・シ
ー・オー（ＪＣＯ）で起き
た臨界事故に触れ「二人が
お亡くなりになった」と説
明した。

松野氏は記者会見で、一
九九九年に茨城県東海村の

二〇〇四年には、関西電
力美浜原発3号機で配管破

裂による蒸気噴出事故が起
き、作業員五人が死亡して
いる。

麻生氏は講演で、原子力
発電に関し「最も安く、安
全で安心な（電気の）供給
源」と位置付け「原発が使
えないと電気料金が決定的
に上がる」とした。「原爆
と原発を一緒にして騒いで

いる新聞もある」とも述べ
た。

麻生氏発言について、立
憲民主党の長妻昭政調会長
は記者団に「全く見識がな
い。原発事故で避難途中、
あるいはいろいろな状況で
亡くなった方がおられる」
と非難した。

原発事故の死者を巡って
は、高市早苗経済安全保障
担当相が自民政調会長だっ
た一三年に「福島第一原発
で事故が起きたが、それによ
って死亡者が出ている状
況ではない」と発言。批判
を受け、高市氏は撤回し陳
謝した。